

平成24年度 沖縄振興自主戦略交付金に係る事業評価表

(団体名: 沖縄県)

成果目標No	成果目標 (H23設定)	達成予定年度	中間評価年度	対象事業 (事業計画上のNo)	成果指標	単位	目標値 (基準値) ※「達成年度」もしくは、「中間評価年度」がH24となっている場合のH24の目標値	達成値 (実績値) ※「達成年度」もしくは、「中間評価年度」がH24となっている場合のH24の実績値	目標達成度 (%) (実績値/目標値) × 100	成果 (達成値、目標達成度) の検証	備考
2	社会体育施設整備 (奥武山弓道場改築事業)	H24	—	C-3	社会体育施設整備数	箇所	1	1	100.0	老朽化した施設を整備したことで、県民が安全にスポーツ活動ができる場となり、スポーツ振興及び競技力の向上が図られると伴に健康維持・増進につながる環境を整備することができた。	
3	県立高等学校の新增改築 ①生徒増による校舎等の新增築の実施 ②構造上危険な校舎等の危険改築の実施	H24	H23	C-4のNo12~26	(指標1) 生徒増による校舎等の新增築を実施した県立高等学校の数	校	1	1	100.0	本事業での屋内運動場の整備により、県立高等学校の教育環境の向上を図ることができた。	・ 文部科学省事業による施設整備計画でも設定済みの目標。
					(指標2) 構造上危険な校舎等の危険改築を実施した県立高等学校の数	校	11	11	100.0	本事業で、昭和56年度以前に建築された構造上危険な状態にある老朽校舎を改築することにより、県立高等学校の安全性の改善を図ることができた。	
15	集中豪雨の多発による洪水や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、迅速な情報提供や総合的な浸水対策を実施することにより県民が安全・安心に暮らせる生活の確保を図る。	H26	H24	GのNo. 12、13、33	整備河川における整備の進捗状況に応じた氾濫面積の合計 Σ (各整備河川の整備前想定氾濫面積 × (100% - 事業進捗率%))	km ²	2.62	2.75	95.3	目標2.62km ² に対し、達成値2.75km ² 、目標達成度95.3%となった。これは用地交渉の難航等に起因する事業進捗の遅れによるものである。今後は、氾濫面積の減少に向け、事業認定等の選択肢を検討しながら整備の進捗を図る方針である。	【目標値】整備河川における氾濫面積を3.55km ² (H22) から2.00km ² に縮小
18	下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。	H26	H24	GのNo. 26、27、34~37	下水道処理人口伸び率	%	3.2	3.2	100.0	○幹線整備や関連市町村の面整備により下水道処理人口が30,334人増加し、目標を達成した。 ○処理人口の増加により生活環境の改善等が図られた。	・ 最終目標値(H26) 6.3% ・ 社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。

成果目標No	成果目標 (H23設定)	達成予定年度	中間評価年度	対象事業 (事業計画上のNo)	成果指標	単位	目標値 (基準値) ※「達成年度」もしくは、「中間評価年度」がH24となっている場合のH24の目標値	達成値 (実績値) ※「達成年度」もしくは、「中間評価年度」がH24となっている場合のH24の実績値	目標達成度 (%) (実績値/目標値) × 100	成果 (達成値、目標達成度) の検証	備考
19	下水を速やかに排除・処理することにより、生活環境の改善、浸水の防除、海や河川等の公共用水域の水質汚濁の防止に積極的な役割を果たし、豊かな自然環境の保全・再生に大きく寄与する。	H26	H24	GのNo. 26、27、34～37	下水道接続人口伸び率	%	3.4	3.9	114.7	○幹線整備や関連市町村の面整備により下水道接続人口が32,910人増加し、目標を達成した。 ○接続人口の増加により生活環境の改善等が図られた。	・最終目標値(H26) 6.1% ・社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。
20	下水処理の過程で発生する消化ガスを有効利用することで、環境負荷の少ない都市の形成に寄与する。	H26	H24	GのNo. 34、36	エネルギー利用率 (消化ガス)	%	54.9	60.8	110.7	○平成23年度に県管理の那覇浄化センターの消化ガス発電システム増設により消化ガス利用量が増加し、目標を達成した。 ○消化ガスの有効利用により、化石燃料を節減し、環境負荷の少ない循環型社会の形成に寄与した。	・現況値(H21) 48.5% ・最終目標値(H26) 60.3% ・社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。
21	長寿命化計画及び総合地震対策計画に基づく施設の改築を推進することで、老朽化による事故発生や施設の機能停止を未然に防止し、また下水道施設が被災した場合においても、果たすべき機能を確保し被害の影響を最小限に抑制する。	H26	H24	GのNo. 23、25	重要な管渠の地震対策実施率	%	20.8	22.2	106.7	○重要な管渠の地震対策を実施し、目標を達成した。	・現況値(H21) 16.9% ・最終目標値(H26) 24.1% ・社会資本総合整備計画の「沖縄地域の自然環境の保全・再生および安全なまちづくりを推進する下水道整備」計画に位置付け、社会資本整備総合交付金で実施する同整備計画の対象事業と一体となって目標を達成する。
24	沖縄県では、沖縄振興計画等に基づいて自然・歴史・平和の学習やレクリエーション需要を満たすとともに、災害時の避難場所ともなる県営都市公園の整備を図っている。引き続き、従来計画を推進すると共に、長寿・健康福祉社会といった社会情勢の変化に対応した公園施設のバリアフリー化や老朽化施設の再整備等、利用者がより安全で安心して利用でき、観光にも資する公園整備を目指す。	H26	H24	GのNo. 234	県営公園整備面積	ha	436	431	98.9	○供用開始の手続きに時間を要しているため、平成24年度の目標には到達しなかったが、整備は順調に進んでいるため、平成26年度の目標を達成できる予定である。	
					県営全9公園の利用者数	万人	510	547	107.3	○本事業により老朽化した遊具等の改築更新等を行い、公園の安全性が向上し、安心して利用できるようになり、入園者数の増加につながった。	

※成果目標Noは、平成24年2月に公表した「平成23年度地域自主戦略交付金に係る成果目標」の番号と一致

※当該一覧には、評価年度が到来した成果目標(「平成23年度地域自主戦略交付金に係る成果目標」において達成予定年度又は中間評価年度が平成24年度となっているもの)のみ掲載